

福岡県立大学と 共に歩む会 会報



令和3年 11月号 発行責任者 秋吉 一明
第313号 編集責任者 爪田 寿子

日創協発第157号
令和3年9月24日

福岡県立大学と共に歩む会 御中

公益財団法人あしたの日本を創る協会
理事長 榊 誠

令和3年度あしたのまち・くらしづくり活動賞の決定について

このたび、令和3年度あしたのまち・くらしづくり活動賞につきましては、ご応募いただき厚くお礼を申し上げます。

さて、標記の件については、審査の結果、貴団体からの応募について下記のとおり賞を授与することになりましたのでお知らせします。

なお、今年度は全国より271団体から応募が寄せられました。今後とも住み良い地域社会づくりのためにさらなるご活躍を祈念申し上げますとともに、当協会にお力添えを賜りますよう宜しくお願い申し上げます。なお、表彰式については、新型コロナウイルスの感染拡大防止の観点から開催せず、後日、貴団体 宛に賞状を直接お送りさせていただきます。

記

1. 受賞の種類 振興奨励賞 2.
2. 読売新聞・NHKの取材対応について 読売新聞・NHKからは、本賞の発表について取材が行われる場合があります。もし取材の連絡が入りました場合には、ご対応をよろしくお願いいたします。

あしたのまち・くらしづくり活動賞

あしたの日本を創る協会、読売新聞東京本社、NHKが共催して実施しています。入賞した団体の活動の様子は、読売新聞やNHKで紹介されます！

令和3年度あしたのまち・くらしづくり活動賞 レポート募集

みなさんの地域づくりの“元気の素”を

ふるってご応募ください！

地域が直面するさまざまな課題を自らの手で解決して、住み良い地域社会の創造をめざし、
独自の発想により全国各地で活動に取り組んでいる地域活動団体等の皆様へ
～活動の経験や知恵などのストーリーをレポートとしてぜひお寄せください～

◆表彰・賞状等の贈呈（予定）

- 内閣総理大臣賞..... 1件 賞状、副賞 20万円
- 内閣官房長官賞..... 1件 賞状、副賞 10万円
- 総務大臣賞..... 1件 賞状、副賞 10万円
- 主催者賞..... 5件 賞状、副賞 5万円
- 振興奨励賞..... 20件 賞状



第 30 回秋興祭の開催について（県大ホームページよ

り）

新秋の候、この未曾有の災禍の中、皆様方におかれましてはますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

今年で第 30 回を迎えることとなりました秋興祭は、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、学内関係者（学生及び教職員）のみでの開催となりました。学祭を開催するにあたり、協力して下さっている地域の皆様、外部から模擬を出店して下さる皆様、保護者の皆様にはご迷惑をおかけしますが、ご理解とご協力のほど、よろしくお願い申し上げます。

なお、今年のテーマは、「Re:start～未来へ繋ぐ心の和～」です。このテーマには、昨年開催することができなかった秋興祭を例年とは異なる新しい形で開催し、秋興祭から広がる和を来年、再来年と未来へ繋いでいきたいという願いが込められています。

現在、ステージ企画や各部署で当日に向け、感染対策を講じながら、着々と準備を進めている最中でございます。

秋興祭に関わってくださるすべての皆様のご支援・ご協力に感謝し、実行委員一丸となり秋興祭が大成功に終わるよう努力していく所存です。普段お世話になっている地域の皆様へ恩返しができるよう、来年度以降も秋興祭実行委員全員で精進していきますので、今後ともよろしくお願い申し上げます。

福岡県立大学秋興祭実行委員会 委員長 山下由樹



With コロナにおけるいいとこ見つけ！！

朝晩はずいぶん涼しくなりましたね。みなさま、お元気にお過ごしでしょうか。福岡県のコロナウイルス感染者数も以前に比べたら落ち着きつつあるようですが、まだまだ制約の多い毎日です。以前は当たり前に行っていたことができなくなるなど、確かに不便であり驚きの連続でしたが、もう嘆いてばかりもいられない時期にきているのかとも思われます。いつまでも「コロナ前は良かった」と後ろを向いていても現状がもとに戻ることはあり

ません。何事も一長一短ですね。コロナと共に生きる時代になったからこそ以前にはなかった「一長」もあるはずです。

例えば、①石鹸で手を洗い、アルコールで消毒する習慣が確立されたことです。もともと手洗いうがいを習慣にされていた方も多いと思いますが、さらにその頻度は増したことでしょう。そして②マスク着用の習慣化です。顔面の日焼け防止と肌の保湿効果、不必要な厚化粧をしなくなり肌の負担が少なくなりました。そして最も強く実感することは③人付き合いに気を使わなくなり自然体でいれるようになったことです。人付き合いも「コロナウイルス感染防止」の観点から考えると、どうすべきかあれこれ悩むことなくストンと決心がつきます。このようにして淘汰され本当に必要で大切な人間関係だけが残ってゆくような気がします。

一堂に会する機会が減少したことは、相手のテリトリーに入り込み過ぎず程よい距離を維持できることにもつながります。もしかしたら「食事会」や「飲み会」がなくなり寂しいと感じている方もおられるかもしれません。しかし相手とコミュニケーションの機会が多ければ多いほどお互いの短所や気の合わない点も見えてしまい不仲になることもあるのです。そのように考えると With コロナにおける「一長」だととらえ、のんびりと人付き合いするのも良いかもしれません。みなさんも With コロナにおけるいいところを見つけしてみましよう！いくつ見つけられるでしょうか。

爪田寿子



令和3年度 公開講座Ⅰのご案内 (県大ホームページより)

日頃より、福岡県立大学不登校・ひきこもりサポートセンターの活動に対して、格別のご高配を賜り深く御礼申し上げます。

この度、令和3年度 福岡県立大学 不登校・ひきこもりサポートセンター 公開講座を開催することになりましたのでご案内いたします。

I. テーマ：ヤングケアラー「～実態、理解、早期発見と支援～」

II. 期日：第1回 令和3年11月8日(月)～21日(日) 動画配信

第2回 令和3年11月22日(月) 14:00～16:00 オンラインディスカッション

第3回 令和4年1月13日(木) 14:00～16:00 オンラインディスカッション

III. 資料代：なし

IV. 対象：不登校・ひきこもりについて関心のある方

V. 締切：11月15日(月)まで

VI. お申込み：お申し込みは以下の方法でお願いいたします。

①チラシ([2021 公開講座チラシ.pdf](#))に記載されているQRコードから申し込みページへ移動

②チラシのFAX送信用と記載された用紙にご記入の上、FAX

③所属・氏名・メールアドレス・電話番号を記載の上メール



「ふくおか地域づくり活動賞」に応募しました。 30万円 Get! なるか?

地域づくりネットワーク福岡県協議会 会長 江口 勝 様

応募団体	フリガナ 名称	ふくおかけんりつだいがくとともにあゆむかい 福岡県立大学と共に歩む会		
	所在地	田川市春日町 2-4(秋吉整形外科内)		
	設立年月	1993 年 6 月		
	連絡先	TEL (0947)44-0032 FAX(0947)45-7503 E-mail shigetokazumi@yahoo.co.jp		
団体活動 概要	<p>「まちがキャンパス」を合言葉に福岡県立大学を核とした街づくりをしています</p> <p>① 大学周辺や通学路の環境整備 平成 12 年、約 70 灯の街灯を設置し、学生の皆様をやさしく見守っています。 開学当初より大学構内や通学路の花いっぱい運動にも取り組んでいます。</p> <p>② 留学生支援活動 南京師範大学や韓国大邱韓医大学からの留学生支援をしています</p> <p>③ 福岡県立大学に対する支援活動 卒・入学式、学園祭のお手伝いや、田川市・郡の紹介本「YOU・遊・マップたがわーんど」を、学生さんと一緒に制作配布しています</p> <p>④ 交通アクセスの改善 開学当初より運動をしてきた「天神ー県大直行特急バス」の誘致運動が実り、H22.6 に実現できました。</p> <p>⑤ 住民・大学交流会 5 月には大学・住民交流会、12 月にはクリスマスパーティーを開催しています</p> <p>⑥ サークル活動に助成する 「福岡県立大学を応援する会」等といっしょに県大のさまざまな活動を支援しています</p>			
団体予算	総額	1,310,000	収支内訳	(別紙とする)
会員数	130 人		活動の方針	
添付資料	企画書 報告書 決算書 ポスター チラシ 新聞記事 ビデオ その他(26 年度総会議案書)(20 周年記念誌)			



・例会

毎月 第 2 月曜日 19:00~附属研究所

・YOU・遊・マップ・たがわーんど 策定委員会

毎月 第 2, 第 4 月曜日 19:00~附属研究所
6 班 12 名の学生編集委員も動き始めました。
会員の皆様もいろいろよろしくお願ひします。

